

学校HPの「学校報さくら台」のページはこちら



# さくら台

学校報  
第545号  
R8. 1. 30  
五城目小学校  
文責: 校長 伊藤 久

学校HPの「学校生活の写真」のページはこちら



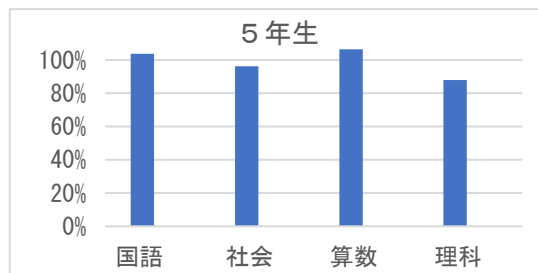
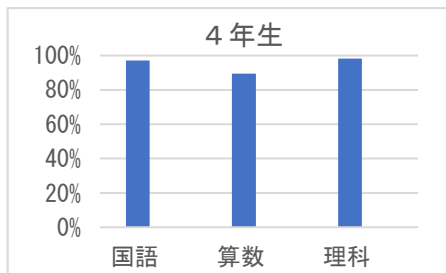
学校教育目標	夢高く 心たくましく 学び合う五小の子 ～ つなぐ ひらく つくる ～
--------	--



【学校報に掲載している行事等の写真については、右上の二次元コードから学校HPでご覧ください】

## 秋田県学習状況調査の結果をお知らせします

12月3日(水)に行われた秋田県学習状況調査の結果をお知らせします。本調査は4・5年生が対象で、教科は4年生が「国語・算数・理科」の3教科、5年生が「国語・社会・算数・理科」の4教科です。また、各学年とも「学習の意欲等に関するアンケート」があります。全て紙媒体での解答です。以下は、県平均を100とした場合の本校の正答率を表しています。



以下、各学年の教科毎に、県平均との比較に基づく成果と課題の設問(上位2つ)になります。現時点での学習状況を的確に捉え、課題については年度末に向けて確実な定着を図っていきます。

- 【成果】** 4年 国語：「自分の好きな音と、その音が好きな理由を書く」 「接続する語句の動き」  
算数：「分数の意味と表し方」 「(3位数) ÷ (2位数) の計算」  
理科：「検流計の読み方」 「太陽の位置の変化と影の位置の変化との関係」
- 5年 国語：「必要な情報を見付け論の進め方を考える」 「同音の使い分け」  
社会：「地図記号と縮尺」 「廃棄物を処理する事業」  
算数：「小数の倍」 「比例の関係」  
理科：「温度による物質の体積変化」 「メダカの雌雄」
- 【課題】** 4年 国語：「文字の配列」 「登場人物の心情の変化を捉える」  
算数：「(整数) - (小数) の計算」 「除法における余りの処理」  
理科：「植物の育ち方」 「一日の中の太陽の動きと影」
- 5年 国語：「文章全体の構成を捉える」 「叙述を基に内容を捉える」  
社会：「廃棄物を処理する事業」 「土地利用の場所による違い」  
算数：「平行四辺形のかき方」 「(小数) ÷ (小数) の計算」  
理科：「受精」 「雲量と変化」

### ～ 学習の意欲等に関するアンケートから ～

以下は、アンケートの中の授業の取組に関する質問について、肯定的回答(当てはまる、どちらかといえば当てはまる)の割合です。今後も一層の授業改善を図っていきます。

	4年	5年
普段の授業では授業の目標(めあて・ねらい)を意識して学習に取り組んでいると思う	84.2	89.7
普段の授業では学級の友達との間で話し合う活動に進んで取り組んでいると思う	84.2	97.4
普段の授業では学級の友達との間で話し合う活動を通して自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思う	81.5	84.6
普段の授業では学習した内容について分かった点やよく分からなかった点を見直し次の学習につなげることができていると思う	78.9	89.7

## 第2回児童アンケート・保護者アンケートの結果をお知らせします

12月に実施した第2回児童アンケート及び保護者アンケートの結果をお知らせします。本アンケートは、児童及び保護者間で表現は多少異なるものの、基本的には対応する内容となっております。前回及び今回の結果を受け、学校としての成果と課題を精査し、よりよい教育活動の実践に向けて取り組んでいきたいと思っております。お忙しい中、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

※項目は本校の3つの「めざす子どもの姿」で構成しています。※21～24：「学校全体について」

1～6：「かがやく子～夢につながる主体的な学び」、7～13：「やさしい子～夢に向かって磨く

豊かな心」、14～20：「明るく元気な子～夢を支える健やかな体」

上段：7月

下段：12月

※下表の右の数値は肯定的回答（そう思う、まあまあそう思う）の割合（％）です。

	(児)＝児童アンケートの項目	[保]＝保護者アンケートの項目	児童	保護者
1	(児) 学校では、めあてをもち、進んで勉強しています。 [保] 自分の子どもはめあてをもち、自分らしく進んで学ぼうとしている。		93.1 90.4	89.6 82.9
2	(児) おうちでの勉強時間は、(学年の数×10+10分) くらいか、それ以上です。 [保] 自分の子どもは、家庭学習の時間が定着してきている (学年×10+α分)		76.6 82.8	73.3 79.4
3	(児) 学校で勉強したことが、よく分かっています。 [保] 自分の子どもは、学校で学習した内容を分かっている。		91.3 93.3	85.6 85.9
4	(児) 私は、授業中、自分の考えたことを進んで発表している。		74.8 73.2	
5	(児) 先生たちは、私たちのことを考え、勉強を一生懸命教えてくれている。 [保] 学校では、子どもに寄り添い、熱意をもって学習指導をしている。		96.3 92.8	85.6 87.4
6	(児) 先生たちに、質問や相談をしやすい。 [保] 学校は、授業や諸活動で一人一人が活躍する場や他者から認められる場を設けようとしている。		91.3 86.1	85.6 85.4
7	(児) 学校での毎日の生活は、楽しいです。 [保] 自分の子どもは、学校での毎日が楽しいと感じている。		90.4 90.0	92.6 92.0
8	(児) 私にはよいところがあり、それを更に伸ばそうとしています。 [保] 自分の子どもは、自分のよさを自覚し、進んで伸ばそうとしている。		88.1 85.2	77.7 75.4
9	(児) 学校では友達と仲良くして、生活しています。 [保] 自分の子どもは、友達との関わりを大切にして学校生活を送っている。		93.6 96.2	96.0 92.0
10	(児) 私は、近所や地域の人に進んであいさつをしたり、礼儀正しい言葉遣いで話したりしています。 [保] 自分の子どもは、近所の人や地域の人たちに対して、自分から進んであいさつをしたり礼儀正しい言葉遣いで話したりしている。		92.7 95.2	77.2 78.9
11	(児) 私は、あなりたい、こんなことをしたいという将来の夢や目標をもっています。 [保] 自分の子どもは、将来の夢や目標をもっている。		89.4 90.0	71.8 67.8
12	(児) 先生たちは、夢(めあて)をもたせ、私のよいところを認めてくれています。 [保] 学校では、子どもに夢(めあて)をもたせ、子どものよさを伸ばそうとしている。		93.1 89.0	74.3 79.4
13	(児) 先生たちは、私たちのことを考え、よりよい生活の仕方を教えてくれています。 [保] 学校は、日常の共感的な触れ合いを通して、子どもの変化を捉えようとしている。		95.9 94.3	78.2 79.9
14	(児) 私は早起きをしています。 [保] 自分の子どもは、早起きをしている。		70.6 74.2	75.7 75.9
15	(児) 私は毎朝、朝食を食べています。 [保] 自分の子どもは毎朝、朝食を食べている。		92.7 92.3	95.0 93.5
16	(児) 私は、早寝をしています。 [保] 自分の子どもは、早寝をしている。		65.1 67.0	64.9 65.3
17	(児) 私は明るく元気にあいさつをがんばっています。 [保] 自分の子どもは、元気なあいさつをしている。		91.7 92.3	73.8 73.9

18	(児) 私は元気に遊んだり、運動に親しんだりしています。 [保] 自分の子どもは、元気に遊んだり運動に親しんだりしている。	89.9 90.9	89.1 88.9
19	(児) 家では、テレビを見たり、ゲーム・ネットをしたりするときに約束を決めています。 [保] 家庭では、子どものテレビ・ゲーム・ネット等の視聴や利用について約束を設けている。	79.4 80.9	79.2 82.9
20	(児) 私は、家でテレビを見たりゲーム・ネットをしたりする約束を守っています。 [保] 自分の子どもは、そうした約束 (No. 19 の約束) をよく守っている。	80.7 82.8	59.9 59.3
21	[保] 学校行事や学年・学級での様々な教育活動から、教育目標「夢高く 心たくましく 学び合う 五小の子」を目指し、学校全体で努力していこうとする姿勢 (意気込み) が感じられる。		85.1 84.4
22	[保] 学校は、学校報や学年・学級通信・各種通信で子どもたちの活動や教師の思い、学校の方針等を定期的に伝えている。		93.1 92.5
23	[保] 学校は、教育活動や子どもたちの安全等において、地域の教育力を活用したり地域と連携したりしている。		93.1 91.0
24	[保] 学校は、教室や校舎内外の環境整備に努めている。		93.1 94.0

### スピーチ集会・かるた集会を開催しました

1月15日(木)、スピーチ集会及びかるた集会を行いました。2回目となる今回も各班6年生のスムーズな進行の下、みんなで冬休みの思い出を伝え合いました。スピーチ活動自体、本校が取り組む「言葉の力」の育成に寄与していますが、それを全校で縦割り班活動を通して行うところに大きな意義を感じています。ぜひ今後も継続していきたいと思えます。

続いて行われたかるた集会では、班内の高・中・低の学年毎に競い合いました。読み札が放送で読み上げられた瞬間、素早く取り札を取っていく児童の表情は真剣そのもので、集中力が研ぎ澄まされた勝負となりました。この後もふるさとへの思いが込められた「ふるさとかるた」を大事に使用していきたいと考えています。



### 1・2年生がむかし遊びを体験しました

1月20日(火)、みんなの学校(学校連携)で1・2年むかし遊びを行いました。当日は6名の生涯学習奨励員の皆様に講師にお迎えし、「羽根つき、コマ回し、だるま落とし、けん玉、お手玉」をご指導いただきました。子どもたちは最初のうちは戸惑う様子も見られましたが、体験するうちにみるみる上達し、歓声を上げながら活動していました。手や体を動かして遊ぶことは心身の成長により影響をもたらすことから、子どもたちにとって大変よい機会となりました。



### ～ 各種受賞等のご紹介です ～

#### ■第8回男鹿潟上南秋書き初め展

金賞	5年	※※	※※さん
銀賞	2年	※※	※※さん
	4年	※※	※※さん
銅賞	1年	※※	※※さん
		※※	※※さん
	5年	※※	※※さん
	6年	※※	※※さん

#### ■男鹿市潟上市南秋田郡小・中学校読書感想文コンクール

佳作	1年	※※	※※さん
	4年	※※	※※さん

#### ■エコ標語コンクール

2年生河川浄化の部	最優秀賞	※※	※※さん
4年生河川浄化の部	優秀賞	※※	※※さん



### 主な行事予定

3	火	新入学児童保護者説明会
4	水	幼小連携1年生との交流
6	金	P T A授業参観・全体会・懇談 常任委員会
9	月	あおぞら相談鳥井先生来校日
10	火	【全校4校時限】給食あり
18	水	職員会議
25	水	第3回学校運営協議会(五中会場) 児童委員会(最終)
26	木	地域児童会
27	金	6年生を送る会

## ～ 第2回保護者アンケート「自由記述欄」から ～

12月に行った標記アンケートの自由記述欄に多くの貴重なご意見をいただきました。今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。お忙しい中ご意見をお寄せいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

いただいたご意見の中からいくつかにつきまして回答させていただきます。以下の学校の回答に関して、またはその他のご意見等ございましたら、電話やメール（学校HPの「お問い合わせはこちら」）等で随時お寄せください。検討した上で回答させていただきます。

なお、今回は、【保護者からのご意見】【学校からの回答】として示しております。

### 1 私物携帯の使用について

#### 【保護者からのご意見】

教員は私物の携帯を授業中、使用するの辞めた方がよいと思っております。私物の携帯は職員室から持ち出さないなど徹底していただきたい。写真などは学校のデジカメを使うのを徹底してほしい。

#### 【学校からの回答】

この件につきましては、関連事項も含めて現時点で以下のように整理し、教職員間で確認しております。以下の内容について、またはそれ以外でもご意見がありましたらお寄せください。

- |   |
|---|
| <p>①教職員は私物の携帯等を特別な理由なく授業に持ち込まないこと。なお、特別な理由があるときは必ず事前に管理職に報告し、やむを得ないと判断された場合のみ可とする。</p> <p>②校外活動及び校外学習については、安全確認及び報告の目的で、事前に管理職の許可を得た上で所持を認める。</p> <p>③教育関連の視察、みんなの学校による来校者、その他一般の来校者について、授業の様子等、私物携帯による写真撮影の申し出があった場合は、管理職の許可を得るとともに、撮影に関しては特定の児童にフォーカスしないよう注意を促す。</p> <p>④PTA授業参観中に関しては、これまで同様、保護者の方々や家族の方々の私物携帯等の使用を控えていただくようお願いする。</p> <p>⑤学校行事等に関しては、保護者の方々や家族の方々の私物携帯等の使用及び写真などの撮影について、特に制限を設けるものではないため個々の判断に委ねるが、SNS等への掲載については控えていただく。</p> <p>※上記以外で判断を求められる状況に関しては、管理職の責任の下で適切に対応する。</p> |
|---|

### 2 通知表について

#### 【保護者からのご意見】

通知表の右側はどんな視点で○がつくのかわからない。やさしい子だなと思っていてもそれに関連した項目には○がないとか、よくできる、できるの指標はあるのか。

#### 【学校からの回答】

通知表の右側上段は「行動の記録」となっており、「基本的な生活習慣」「健康・体力の向上」「自主・自立」「責任感」「創意工夫」「思いやり・協力」「生命尊重・自然愛護」「勤労奉仕」「公正公平」「公共心・公德心」の10項目あります。それぞれの項目に評価の観点が見記されており、例えば「基本的な生活習慣」に関しては、「あいさつや言葉づかい、時間、忘れ物、身の回りの整理整頓に気を付けて生活している」となっています。また、「健康・体力の向上」に関しては、「健康に気を付け、進んで体力向上に取り組む」となっています。

この「行動の記録」は点数など数値で評価するものではありません。周囲と比較してではなく、その子ども自身が特に成長した部分や特に優れている部分、学期を通して継続して優れていた部分を評価しているということをご理解いただければと思います。

### 3 行事について

#### 【保護者からのご意見】

運動会や学習発表会（全校合唱）が定番化していると思う。敢えてそのようにしているかもしれないませんが、正直、また去年と同じかという気持ちになる時があります。子どもたちはよく頑張っていると思いますが、先生や学校の考えはどうなのかなと疑問に思う時があります。

#### 【学校からの回答】

この件につきましては、最初に定番化についてお伝えし、次に今後の見通しをお示しいたします。

学年によって学習内容が定められているように、発達段階に適した内容及び系統性を考慮しています。最優先である「児童の立場」という視点から、学年が上がった際、基本的に同じ種目や活動を行うということがないようにしています。そのため、発達段階を踏まえた系統性という観点から大枠的な定番化は必要と考えております。また、定番化されていることで見通しをもつことができ、安定的な取組につながるメリットも大きいと感じております。一方で、「見る側の立場」という視点では、児童は異なってはいるものの学年の内容自体は同じため、マンネリ化の印象をもたれるのも事実かと思われまます。

今後の見通しとしては、大枠の定番化を基本としながらも、その年ごとのアイデアを組み入れて少し変化をつけるなど工夫を図っていきたく思います。運動会に関する最近の例としては、令和5年度の「学年別赤白対抗綱引き」、令和6年度の「エキシビジョンPCTリレー」、令和7年度の開会式後の「応援タイム」などが挙げられます。また、学習発表会の全校合唱については、令和5年度がコロナ禍明け4年ぶり及び新校舎初開催で「幸せのリズム」・「ふるさと」、令和6年度が「すすめ！未来へ」・「ふるさとの四季」、令和7年度が「すすめ！未来へ」・「ふるさと」となっております。特に「すすめ！未来へ」につきましては、この先もぜひ長く歌い継いでいきたいと思っております。また、「ふるさと」につきましても、全校児童の合唱を楽しみにしているという声をいただいているのも事実です。

以上のことを踏まえ、可能な範囲での新しい挑戦も視野に入れながら随時検討を図っていきたくと考えております。

### 4 授業参観の機会について

#### 【保護者からのご意見】

授業参観は普段の授業の様子を見られると思い楽しみにしているが、みんなの学校と合同にするメリットを知りたい。

#### 【学校からの回答】

この件につきましては、最初に「みんなの学校」（学校連携）としての取組のねらいと経緯についてお伝えし、次に今後の見通しをお示しいたします。

本校ではこれまで、令和5年度に6年生対象、令和6・7年度に5・6年生を対象に、12月のPTAにおいて、「インターネットの健全利用」をテーマとして、「みんなの学校」（学校連携）という形で取り組んできました。インターネットやメディアとの付き合い方は現代の大きな課題となっており、「みんなの学校」と合同で開催することで、児童、家庭、地域が一体となって

考えていく取組になることをねらいとしています。また、PTA以外の日程でこうした機会を設定した場合、保護者の皆様のご負担や参加者の極端な減少が見込まれ、本来のねらいが十分達成されない状況も想定されたことから、本取組をPTAに合わせて開催してきた経緯があります。

一方で、ご指摘のように「授業参観では普段の授業の様子を見たい」というご意見があるのも事実ですので、今後、来年度以降の授業参観の在り方を再検討した上で、改めて皆様にお知らせしたいと思えます。なお、この件につきましては来年度以降の「みんなの学校」(学校連携)の年間計画にも関わってくることから、少しお時間をいただくことをご了承ください。また、本校においては、「みんなの学校」(学校連携)を通して新たな学びの姿や機会を創出していくという方向性自体に変わりはありません。そのため、各方面からご意見をいただきながら、今後に向けても様々な可能性を探っていきたいと考えております。

## 5 緊急メールについて

### **【保護者からのご意見】**

急なお迎えのメールに関して、仕事中は携帯電話を所持していないためメールを見るのが仕事後(17時過ぎ)になることがあります。メールの連絡方法に関して検討していただきたいです。

### **【学校からの回答】**

学校からの緊急メールにつきまして、お仕事中の皆様には大変お手数をおかけしております。上記のようなケースには個別に対応させていただきます。もし同じような状況の方がいらっしゃる場合は事前に学校にお知らせいただければ助かります。個々の事情を予め学校で把握できていれば、例えば、児童を学校で待機させたり、ご家族の他の方に電話で連絡をしたりするなどの対応を取ることができますので、その方法についても相談させていただきたいと思えます。

なお、緊急メール自体は、状況に合わせて速やかにお知らせするためのものですので、これまで通り一斉に送信させていただきます。

## 6 家庭での約束事について

### **【保護者からのご意見】**

- ①熊の影響で外にあまり出られず、メディアの時間が増えてしまっているので、約束を再度確認して使用させたいと思えます。
- ②今は熊の影響もあり外で遊ぶことも減ってしまいメディアの時間が増えてしまいました。メディア以外に夢中になれることを見付けられるよう声掛けしていきたいと思えます。
- ③通信ゲーム、ipadなど、一度始めると抜け出すのが大変で困ったものだと思えます。

### **【学校からの回答】**

昨今の熊の影響により、ご家庭で同じように感じていらっしゃる方も多いのではないかと思います。学校においても、校外活動を校内活動にシフトした部分もあり、本来の活動ができないことで子どもたちにも少なからず負担をかける状況が続きました。屋外での安全性に関しては、熊の行動次第という面から不安定な部分があることは否めませんが、その分、屋内でできるだけ伸び伸びと活動できるような環境づくりに力を入れていきたいと考えております。

いただいたご意見にもあるように、保護者の皆様にもご負担をおかけしているところではありますが、学校としましてもメディアとの適切な付き合い方及びメディアコントロールについて子どもたちへの啓発を継続していきたいと思えます。

## 7 保護者の送迎について

### 【保護者からのご意見】

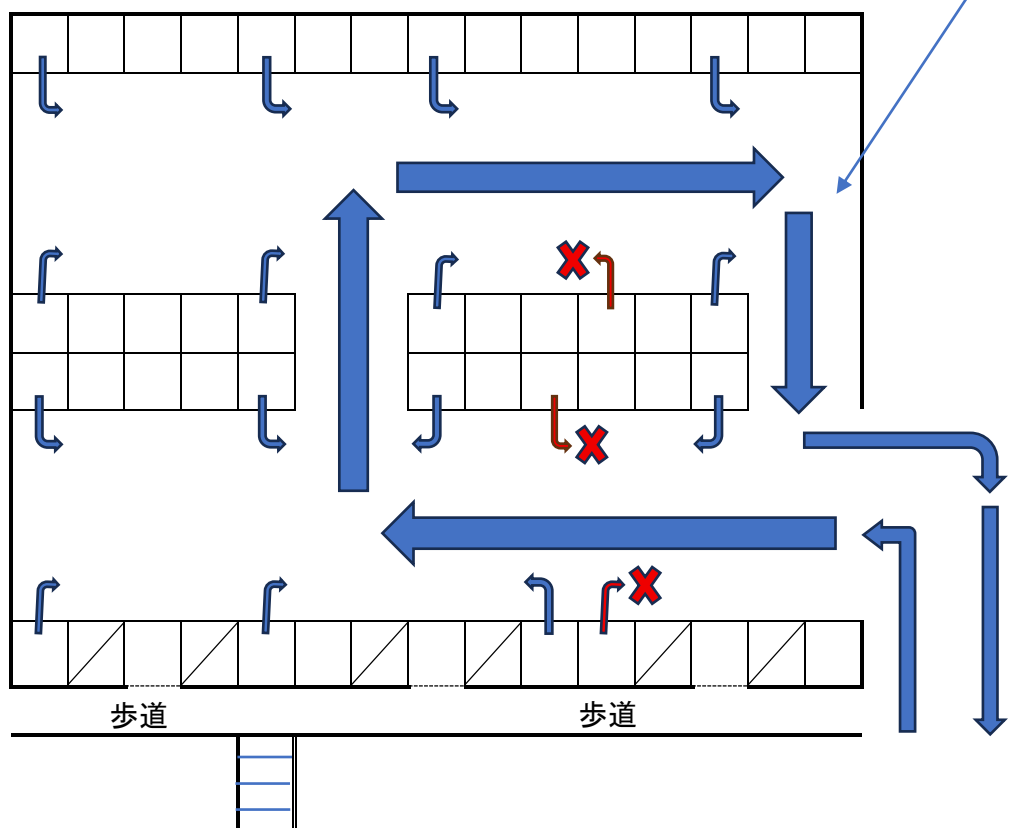
熊により送迎が必要になったが、徒歩圏内の児童が既存のスクールバスに乗って下校できたらとても助かる。駐車場は右回りとか左回りとか一方通行にすることで事故のリスクが減ると思う。もりやまこども園は入口と出口を分けて安全になった。

### 【学校からの回答】

徒歩圏内の児童が既存のスクールバスを利用することに関しましては様々な課題が想定されますが、児童の安全確保及び保護者の皆様の負担軽減という観点からも、まずは今後の可能性について検討していきたいと思えます。

また、駐車場に関しまして、一方通行にするというご意見やこども園での事例をご提示いただきありがとうございます。基本的には一般利用の駐車場であるため様々な課題も想定されますが、第2駐車場の出入り口が一か所しかない中での「安全確保」という観点からも、「一方通行」というご意見は現実的で実現可能性の高いご提案と受け止め、こちらで検討させていただきました。その結果として、現在の第2駐車場の形状や条件を踏まえ、学校として、以下のように皆様に提案させていただきます。

雀館運動公園第2駐車場



この太い矢印に沿って右回りの「一方通行」とする。  
 ※道路上に太い矢印が引かれてはおりません。  
 ※児童の登下校の時間帯のみとする。

冬場は雪によって駐車スペースの白線が見えない可能性が高いですが、図のような「一方通行」を意識していただければと思います。

この方式で1か月程度実施しますので、ご意見等ございましたらお寄せください。その上で改善点を含めて再検証し、年度末までに再度お知らせいたします。

五小

相撲場

※上記の「一方通行」に関して、「左回り」のご意見もあるかと思いますが、仮に「左回り」にした場合、車が混んでくると出入口付近がどうしても詰まってしまう可能性が高いため、「右回り」としております。